



今月のスマイル



↓街頭キャンペーンで啓発品を配布する推進委員



自 男子カ・女子カアップ講座
分磨きで輝きゲット!

7月17日、あじさい館で「男子カ・女子カアップ講座」が開催(全4回)。参加者は14人。第2回の今回は、自分に似合うパーソナルカラーの見つけ方や豊かな表情作りで第1印象をよくする方法などを学びました。「好きな色が似あう色ではない。今後の洋服選びに生かしたい」と参加した女性が話してくれました。

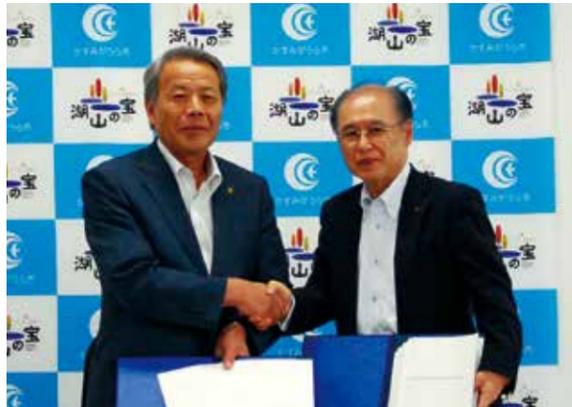


↑講師の先生からパーソナルカラーを学ぶ参加者

安 社会を明るくする運動キャンペーン
安全・安心な社会に向けて

7月1日、千代田ショッピングモール内で社会を明るくする運動街頭キャンペーンが行われました。この運動は「犯罪のない明るい社会を築こう」という全国的な運動で、毎年7月は強調月間となっています。キャンペーンでは、推進委員を中心に市保護司会や市更生保護女性会の協力のもと、啓発チラシなどを買い物客に配付しました。

↓協定書の調印を終え握手を交わす坪井市長と高橋理事長



地 土浦協同病院の移転新築事業及び運営等に関する協定書調印式
地域医療の充実を目指して

7月15日、千代田庁舎でJA茨城県厚生農業協同組合連合会と市は「土浦協同病院の移転新築事業及び運営等に関する協定」を締結しました。内容は、市が病院移転に4億円の財政支援をする一方、病院側は市民への医療健康情報の提供や疾病予防の啓発および市民の健康増進を目的とした活動を行うことなどが盛り込まれました。

私 ワーキング・ウーマンのすてきライフ
らしさを大切に生きる

7月12日、あじさい館で「ワーキング・ウーマンのすてきライフ」が開催され、講師の先生から“ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)”についての講演を聞きました。仕事と家庭にがんばる女性25人が参加。「育児に無理をせず我慢すぎないことが大事であると教えていただき、気持ちがとても楽になった」と参加者は話してくれました。



↑熱心に講演を聞く参加者の皆さん

い 選手宣誓により競技開始 ㉒ 吸管を伸ばす選手 ㉓ 標的(火点)に向け放水 ㉔ ポンプ車操法の部に優勝した選手の皆さん ㉕ 小型ポンプ操法の部に優勝した選手の皆さん



- 【大会結果】
- ポンプ車操法の部
- ㉑ 第4分団3部
 - ㉒ 第9分団1部
 - ㉓ 第4分団2部
- 小型ポンプ操法の部
- ㉔ 第2分団2部
 - ㉕ 第1分団2部
 - ㉖ 第8分団2部

大 消防ポンプ操法競技大会
好きなまちを守る

7月12日、わかぐり運動公園で「消防ポンプ操法競技大会」が開催されました。“自分たちの地域は自分たちで守る”の精神に基づき、市民の尊い生命や財産を守るため活動する消防団。競技にはポンプ車操法の部6チームと小型ポンプ操法の部5チームが参加。暑い日差しが照りつける中、日頃の訓練の成果を競い合いました。

↓講師の先生と子どもを援助していく方法をロールプレイする参加者(下福吉中)



水 ジュニアスイミング教室
に親しむことから始めよう

7月24日、B&G海洋センタープールで「ジュニアスイミング教室」が開講しました(全5回)。参加者は39人。教室では、市スポーツ推進委員などの指導のもと、参加者のレベルに応じた水慣れから泳ぎの基本動作などを学びました。参加した児童は「ビートバンを使わずに、20メートル泳げるようになりたい」と目標を話してくれました。



↑真剣な眼差しで講師の先生からの指導を受ける参加者

未 CAP いばらき「いじめ防止プログラム」
然に防ぐためにできること...

今年度から市内小中学校でCAPいばらき「いじめ防止プログラム」が小4と中3、保護者、教員を対象に開催。子どもが安心して暮らしていくために、いじめに対する知識、情報、子どもをサポートする方法を参加体験型形式により学びました。参加者からは「自分の子ども以外にも、率先して保護者が声掛けを」などの意見が出されました。